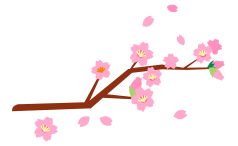




# ほんだ



新発田市立本田小学校

## 「自ら」挑戦！「自信」に培う

校長 多田 和幸

寒暖差の激しい3月でしたが、春らしい暖かな風に、校庭の桜もようやく咲き始めました。前庭の芝桜も、もうすぐピンクのグラデーションを見せてくれそうです。玄関で子どもたちを迎えると、どの子も笑顔であいさつを返してくれます。大きな事故やけがもなく、皆が元気に新年度を迎えることができたことをうれしく思います。

16名の新一年生を迎え、全校児童98名で、平成31年度の教育活動がスタートしました。「人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ」という意味が込められている「令和」。令和元年にあたる今年度も、仲間・保護者・地域の皆様とのかかわり「和」を大切にしながら、豊かな学びのある一年にしたいと思います。

### 始業式より

今年度 みなさんに大切にしてほしいこと。それは、「自信」です。自分・自らの「自」と信じるの「信」で「自信」。

新任式で、小林 謙さんは、「本田小学校の子どもたちは、『あいさつ』と『仲が良いこと』が自慢です。」と、話してくれました。校長先生も、新しい先生方に、「本田の子どもは、とても話を聞くのが上手です。」と自慢しました。今のみなさんの姿もすばらしいですね。

本田小学校のみなさんには、すばらしいところ、自慢できるところがたくさんあります。「私ならできる！」「私たちってすごい！」と、自分を信じる、自分をほめてあげられる、そんな「自信」を更に高めたいと思います。

そのために、何が大切か。それは、これまで取り組んできた「本気」と「ねばる」、そして、今年度加える「自ら」。自分から挑戦したり、自分のやりたいことや、はてな？を見つけたり、「自ら きたえる」の「自ら」を大切にしましょう。

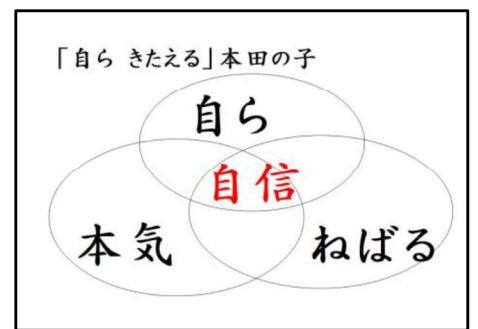
「自ら」「本気」で「ねばり」強く挑戦することで、「自信」が湧いてくるのです。

新しいこと難しいことへ挑戦すれば、間違いや失敗をすることもありません。いつも上手くいくとは限りません。しかし、自ら挑戦したことは無駄にはなりません。それは「自信」になります。

簡単なことにしか取り組まない人は、間違えないし、失敗もしないかもしれませんが、しかしそれは、「自信」にはなりません。

もし、間違えたり、失敗したりしている人がいたら、その人は、自分から挑戦しているんだな、「すごいな！」「頑張れ！」と、温かい気持ちで、応援してあげましょう。

先生方も、みなさんが「自ら」「本気」で「ねばり」強く挑戦しながら「自信」を付けていくことを応援していきます。



本田小学校では、今年度も、「個のよさに培い、個の成長を促す」教育を推進していきます。子どもたちのもっている「よさ」に培って（土をかぶせて植物をより大きく太らせるように）、一人一人の確かな成長を支援していきます。

すべての教職員で、「子どもをほめる」「子どもと共に笑う」「子どものよさを引き出し広げる」を大切にして「自信」を育みます。

保護者・地域の皆様の御理解・御協力を、今年度も、よろしくお願いいたします。